

WEEKLY REPORT

District 2630 例会日 金曜日 12:30~13:30 会場 シティホテル美濃加茂

Minokamo Rotary Club



2018~2019 年度 R I 会長 / バリー・ラシン Barry Rassin

R I テーマ "Be The Inspiration" 「インスピレーションになろう」

会長 藤吉 紀美 事務局：〒505-0041
副会長 若尾 文子 美濃加茂市大田町 2565-1
幹事 勝川 生年 シティホテル美濃加茂 2F
Tel: 0574-25-2824 Fax: 0574-28-2575

HP <http://rc-minokamo.skr.jp/> Eメール minokamo@viola.ocn.ne.jp

本日のプログラム 第2461回

10月26日(金) 12:30~
クラブフォーラム
担当：ロータリー財団委員会

次回のプログラム 第2462回

11月2日(金) 11:00~
柿の収穫支援例会
担当：社会奉仕委員会

前例会の記録

第2460例会
10月19日(金) 12:30~

- ◇点鐘・・・・・・・・・・・・・会長：藤吉 紀美
- ◇ロータリーソング・・・・・・・・“我等の生業”
- ◇四つのテスト唱和
- ◇お客様の紹介・・・・・・・・・・・・・会長：藤吉 紀美
- ◇本日の行事 CF・会員増強委員会
講師：国際ロータリー第2630地区
会員増強部門委員長 山本 和央 様

■会長挨拶 会長：藤吉 紀美

◇皆さん、こんにちは。例会出席ご苦労様でございます。始めに本日のお客様をご紹介させていただきます。国際ロータリー第2630地区会員増強部門委員会委員長の山本和央様です。久居ロータリークラブよりお越し頂いています。後ほど、CF卓話にてご指導賜ります。先週の例会後、指名委員会を開催させていただきました。来期の会長として大矢君が指名されておりましたが、体調不良にて来期1年の任期全うに不安があるとの申し出がございました。大矢君には体調が万全になられた時に会長の職をお勤め頂きたいとの事で、急遽来期会長を亀井君に指名させて頂き、亀井君からも了解を頂きました。幹事については、予定通り西田君に勤めて頂くと言う事になりましたので、ご報告申し上げます。さて、先週の13日(土)14日(日)と岐阜都ホテルでの地区大会に当クラブより14名にて参加してまいりました。1日目は勝川幹事、井尾パストガバナー補佐と参加しましたが、基調講演では

第2710地区パストガバナー西村様による「ロータリーを知り、ロータリーを楽しむ」の演目を拝聴致しました。抜粋して私の興味をもったところをお話しさせていただきます。まずロータリーの理念を大切にすること！ロータリーの真価は、いくらお金を集めたか、何人会員増強したかだけでなく奉仕の理想（人に対する思いやりを持って人のお役に立つ事）を会得したロータリアンを幾人育てたか、と言うところにある。変化を恐れてはならないが、変えてはならないものがある。それは「超我の理想」：四大奉仕の中で特に職業奉仕を通して、適正な利益を得て、買う人の身になって物を売り、使う人の身になって物を作り、受ける人の身になってサービスする。木村ガバナーも利益の中に心を込めるとおっしゃってみえます。その行動指針が4つのテストである。ロータリーは謙虚な姿勢で、自己を研鑽し自らの倫理観を高め社会に貢献する人の集う団体である。との事でした。その後、国際青少年派遣交換学生 青木のどかさん（井尾君のお孫さん）のスピーチがありました。持ち時間4分の中、7分間資料を見るでもなく自分の言葉として立派なスピーチでした。2日目は、アグネス・チャンさんの記念講演「みんな地球に生きる人」の演目でユニセフの親善大使としての体験談等をお話し下さいました。今地球上では、5歳までに死亡する子供が年間600万人いるそうです。原因は水（下痢）と栄養失調。子供が死んでしまうから、成長する保証がないから、子供を沢山産まれるとの事です。ある山間部の村では、廃棄物の野菜等々をそのままでは食べられないので、干して乾燥させて食べられている現状があるそうです。また、グローバ

【四つのテスト】言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか